

能生中学校だより



# 三一 鉾

令和7年11月21日

NO. 7

糸魚川市立能生中学校

☎ 949-1352 能生2643

☎ 025-566-2065



能生中学校ホームページ <http://www.itoigawa.ed.jp/nou-jhs/>

## 音楽祭 輝跡(きせき) ～ step by step ～



音楽祭実行委員長 3年2組 Y.T さん

音楽祭お疲れ様でした。「輝跡 ～ step by step ～」というスローガンのもと、どのクラスも一致団結してそれぞれの想いを伝えようとしている姿に感動しました。

学年合唱や全校合唱は3回という少ない練習の中、切磋琢磨し思い出に残る合唱にすることができ、貴重な経験になったと思います。そして、全校合唱「僕のこと」を歌い込みながら「自分の在り方を考え、共に生きる難しさや大切さ」を感じることができました。全校の皆さん、音楽祭で表現することへの挑戦を知ることができたと思うので、これからは、仲間に自分の気持ちを伝え合うことを大切に、全校が笑顔で過ごせる能生中にしていきましょう。

保護者の皆さま、地域の皆さま、お忙しい中、音楽祭に来てくださり、ありがとうございました。





#### コンクール部門の結果

最優秀賞	3年2組	「空は今」	
優秀賞	3年1組	「あなたへ」	2年1組 「COSMOS」
指揮者賞	3年2組	W.K. さん	
伴奏者賞	3年1組	K.I. さん	

#### 能生中ホームページ（能生中トピックス）より

#### ～ 秋の挨拶運動 ～

10/29（水）～31（金）今年度2回目となる能生駅前あいさつ運動を行いました。学区の小学生や高校生、保護司会や能生地区まちづくり推進協議会の皆様も参加していただき、たくさんの方から集まっていただきました。あいさつを通じて、地域とのかかわりを深めたり、地域の活性化に繋がたりする取組で、能生中生が中心となり進めています。寒さを一段と感じる朝ではありましたが、お互いにあいさつを交わし、心が温まる1日のスタートになりました。小学生・高校生・地域の皆様、ありがとうございました。

あいさつ運動に参加した生徒たちは、学校に戻った後も登校する生徒を元気なあいさつで出迎えていました。明るく元気なあいさつができる能生中生のよさが存分に発揮できた日になりました。





## ～ いじめ見逃しゼロスクール集会 ～

能生中学校では、11月を人権教育、同和教育の強調月間として全校体制で取り組んでいます。11月14日（金）に「いじめ見逃しゼロスクール集会」を実施しました。学区内の全小学校から5,6年生が参加し、能生中全校生徒と合わせて222名での集会となりました。今年度は、フリーアナウンサーとしてお仕事をされる傍ら、いじめ見逃しゼロ県民運動に協力され、キャラバン隊として活躍されている西條詩菜様を講師にお招きしました。

生徒会総務が主体となったアイスブレイク活動では、小中学生5,6人で1グループをつくり、「サイレントゲーム」に挑戦しました。誕生日順や身長順のお題に「言葉を使わず」にコミュニケーションをとって、並び順を変えるゲームです。無言？ながらも和やかな雰囲気となりました。あえて言葉を使わないコミュニケーションをとることで、自分の発する「言葉の影響力」について学ぶことのできる機会となりました。

続いて、「コンプレックスを強みに」をテーマに西條様からご講演をしていただきました。西條様は中学生時代に合唱リーダーや学級委員長などを率先して行う積極的な生徒さんだったそうです。しかし、いつの間にか周りの仲間から「目立ちたがり」「出しゃばり」「ぶりっこ」などの「悪口」を言われるようになり、中学時代の後半はとにかく目立たないようにすることを意識されて過ごされていたそうです。大人になってからも「悪口」「陰口」「ありもしない噂」を言われたこともあったようですが、「自分らしさを大切にしたい」という思いが強くなり、悪口を言っている相手に毅然と直接自分の気持ちを伝えることができたそうです。

自分の心が満たされていない時には、誰もが悪口などを言いたくなる時があると思いますが、そんな時は「自分の心を満たす」ために、他人と比べることなく、「自分の強みを見つける」ことが大切だと教えてくださいました。その1つの方法が「コンプレックスを強みにする」ことです。西條様は「目立ちたがり」＝「自信がある」、「出しゃばり」＝「行動力がある」、「ぶりっこ」＝「愛嬌がある」などの言い換えを参加した小中学生にインタビューしながら、ポジティブな言葉で表現することで、コンプレックスも自分の強みや個性として捉えられ、自分にも、他の人にも優しくなれると伝えてくださいました。また、悪口を減らすことがいじめをなくす第一歩として考えると、自分の「言葉の重み」に目を向け、自分の「心を見つめ直す」ことの大切さも語ってくださいました。

最後に、西條様はお話を以下のメッセージでまとめてくださいました。「つらいことがあってもひとりじゃない」「味方でいてくれる人が絶対いる！」「つらい思いをしている誰かの味方になって」だって、あなたたちはみんな誰かのかけがえのない存在。

続いて、能生中生からの全校合唱「僕のこと」が披露されました。この合唱を歌っている中学生も、聴いている小学生も「自分の在り方を考え、共に生きる難しさや大切さ」を実感する時間となっていたように感じました。

今日の「いじめ見逃しゼロスクール集会」を通して、改めて「いじめを許さない」「いじめを見逃さない」という決意を確認するとともに、「自分の言葉の重みに目を向け、自分の心を見つめ直すことの大切さ」を学ぶことができました。ご参加いただきました地域の人権擁護委員、民生委員児童委員等の方々、各学校の学校運営協議会の皆様、PTA役員の方々本当にありがとうございました。能生中学校区では、人権教育を充実させ、いじめや差別を許さない環境づくりを地域と共に進めていきます。



日	曜日	年間行事	給食	部活
1	月	5限 2年がん教育	○	×
2	火	全校朝会(広島、香港報告会)	○	○
3	水	5,6限 2年生コットン特別授業	○	○
4	木	臨時全校集会、学校運営協議会	○	×
5	金	5,6限 3学年親子活動	○	○
6	土			
7	日	アンサンブルコンテスト		
8	月		○	×
9	火		○	○
10	水	生徒会役員選挙	○	○
11	木		○	×
12	金	5,6限 2学年親子活動 (放)学習成果展示作業	○	○
13	土			
14	日			
15	月		○	×
16	火	期末面談	○	○
17	水	期末面談 2限 2年薬物乱用防止教室	○	○
18	木	期末面談	○	×
19	金	6限 3年KYB活動	○	○
20	土			
21	日			
22	月		○	×
23	火	終業式	○	×
24	水	冬季休業(～1/7)		冬季休業中の計画による
25	木			
26	金			
27	土			
28	日			
29	月	閉庁日		
30	火	閉庁日		
31	水	閉庁日		

